

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	約10年間（2011年5月31日～2021年5月28日）
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	世界の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、D R（預託証券）を含みます。）
運用方法	①主として、世界のレアメタル関連株式（※）（D R（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ※当ファンドにおいてレアメタル関連株式とは、レアメタルの鉱山開発・生産、製錬・流通、代替材料開発・リサイクル事業等に関わる企業の株式をいいます。 ②運用にあたっては、以下の方針を基本とします。 イ. 世界の株式の中から事業内容を勘案し、レアメタル関連株式を選定します。 ロ. 投資候補銘柄はレアメタル関連株式の中から流動性や時価総額等を考慮して決定します。 ハ. ポートフォリオの構築にあたっては、レアメタル市場の動向、個別企業の財務状況や成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案します。 ③株式の組入比率は、通常の状態では高位に維持することを基本とします。 ④為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

世界レアメタル関連株ファンド

運用報告書（全体版）

第8期

（決算日 2015年6月1日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「世界レアメタル関連株ファンド」は、このたび、第8期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

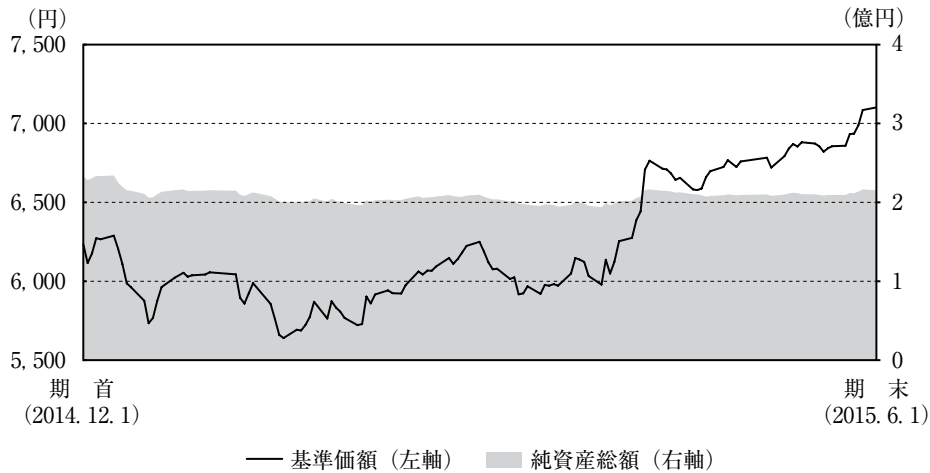
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				株 式 組 入 率 株 比	株 式 先 物 率 株 比	純 資 産 額 純 総
	円	税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率		百 万 円
4 期 末 (2013 年 5 月 30 日)	6,502			0	9.3	96.1	— 459
5 期 末 (2013 年 12 月 2 日)	6,529			0	0.4	95.5	— 358
6 期 末 (2014 年 5 月 30 日)	6,367			0	△ 2.5	95.6	— 285
7 期 末 (2014 年 12 月 1 日)	6,235			0	△ 2.1	95.0	— 232
8 期 末 (2015 年 6 月 1 日)	7,101			0	13.9	96.7	— 215

(注 1) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注 2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数等を記載しておりません。

当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰 落 率		
(期首) 2014年12月 1 日	円 6, 235	% —	% 95. 0	% —
12月末	6, 057	△ 2. 9	93. 8	—
2015年 1 月末	5, 768	△ 7. 5	96. 5	—
2 月末	6, 224	△ 0. 2	96. 3	—
3 月末	6, 136	△ 1. 6	95. 9	—
4 月末	6, 724	7. 8	96. 1	—
5 月末	7, 085	13. 6	96. 0	—
(期末) 2015年 6 月 1 日	7, 101	13. 9	96. 7	—

(注) 騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：6, 235円 期末：7, 101円 騰落率：13. 9%

【基準価額の主な変動要因】

国内外のレアメタル関連株に投資した結果、基準価額は値上がりしました。株式では日本株や香港株が上昇した一方、米国株が下落しましたが、株式全体ではプラス要因となりました。為替では、円が米ドルや英ポンドに対して円安となった一方、ユーロに対しては円高となりましたが、為替全体ではプラス要因となりました。

◆投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は、ギリシャ政局の混迷や原油価格の下落を受けて下落して始まりました。しかしその後は、E C B（欧州中央銀行）による量的緩和策の発表やロシアとウクライナの停戦再合意、ギリシャ金融支援の延長合意などが好感され、株価は上昇基調となりました。2015年 3 月に入ってから、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ観測などが嫌気されて上昇幅が縮小する場面もありましたが、M & A（企業の合併・買収）や自社株買い等が支援材料となり、期末にかけて上昇基調となりました。

○為替相場

為替相場は、円が米ドルや英ポンドに対して売られる展開となりました。特に対米ドルで円安幅が拡大した要因としては、日銀が量的緩和策を継続する中、F R Bの利上げが視野に入ってきたことがあげられます。

◆前期における「今後の運用方針」

先進国を中心とした景気拡大の恩恵に加え、次世代自動車やスマートフォンなどの高性能・高付加価値製品の需要拡大に伴い、今後もレアメタルに対する需要は増加が続くとみています。しかし、一部のレアメタルに関しては、鉱山開発による供給増加やリサイクル技術の向上、使用量の削減や代替品へのシフトなどが懸念される状況です。引続き、個々のレアメタルの需給動向や個別企業の収益見通しに加え、財務状況やバリュエーションなどを総合的に判断し運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

ポートフォリオは、比較的健全な財務体質や潤沢なキャッシュフローを有するRIO TINTO（英国）や、業績見通しが良好なJOHNSON MATTHEY（英国）、上海と香港における証券取引所の相互接続による恩恵を受けることが期待されるCHINA MOLYBDENUM（中国）を高位組入れとしました。組入銘柄数は期末で15銘柄としました。国別配分では日本、英国、米国を組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

◆収益分配金について

当期は、基準価額の水準等を考慮し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期
	2014年12月2日～ 2015年6月1日
当 期 分 配 金（税 込 み）（円）	—
対 基 準 価 額 比 率（％）	—
当 期 の 収 益（円）	—
当 期 の 収 益 以 外（円）	—
翌 期 繰 越 分 配 対 象 額（円）	227

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

先進国を中心とした景気拡大の恩恵に加え、次世代自動車やスマートフォンなどの高性能・高付加価値製品の需要拡大に伴い、今後もレアメタルに対する需要は増加が続くとみています。しかし、一部のレアメタルに関しては、鉱山開発による供給増加やリサイクル技術の向上、使用量の削減や代替品へのシフトなどが懸念される状況です。引続き、個々のレアメタルの需給動向や個別企業の収益見通しに加え、財務状況やバリュエーションなどを総合的に判断し運用を行なってまいります。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2014. 12. 2～2015. 6. 1)		
	金 額	比 率	
信託報酬	49円	0. 786 %	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は6, 222円です。
（投信会社）	(23)	(0. 377)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(23)	(0. 377)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 032)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	6	0. 094	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
（株式）	(6)	(0. 094)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	4	0. 060	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(4)	(0. 060)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	15	0. 233	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(14)	(0. 231)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	73	1. 174	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買および取引の状況

株 式

(2014年12月2日から2015年6月1日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 29. 8 (—)	千アメリカ・ドル 179 (—)	百株 77	千アメリカ・ドル 196
	オーストラリア	百株 — (—)	千オーストラリア・ドル — (—)	百株 120	千オーストラリア・ドル 70
	香 港	百株 — (—)	千香港ドル — (—)	百株 2, 200	千香港ドル 1, 630
	イ ギ リ ス	百株 42 (51)	千イギリス・ポンド 101 (—)	百株 69	千イギリス・ポンド 104
	南アフリカ	百株 — (—)	千南アフリカ・ランド — (—)	百株 25	千南アフリカ・ランド 411

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2014年12月2日から2015年6月1日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	120, 025千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	199, 050千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) ／ (b)	0. 60

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2014年12月2日から2015年6月1日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
JOHNSON MATTHEY PLC (イギリス)	2.2	13,368	6,076	CHINA MOLYBDENUM CO LTD-H (中国)	220	25,053	113
PRECISION CASTPARTS CORP (アメリカ)	0.48	13,118	27,329	BHP BILLITON PLC (イギリス)	6	14,572	2,428
SOUTHERN COPPER CORP (アメリカ)	1.5	6,037	4,025	TRONOX LTD-CL A (オーストラリア)	4.5	10,123	2,249
BHP BILLITON PLC (イギリス)	2	5,459	2,729	FREEPORT-MCMORAN INC (アメリカ)	3	8,951	2,983
TRONOX LTD-CL A (オーストラリア)	1	2,541	2,541	ILUKA RESOURCES LTD (オーストラリア)	12	6,876	573
				RIO TINTO PLC (イギリス)	0.9	4,850	5,389
				PRECISION CASTPARTS CORP (アメリカ)	0.2	4,796	23,982
				ASSORE LTD (南アフリカ)	2.5	4,274	1,709

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)国内株式

銘 柄		期 首	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
非鉄金属 (100.0%)				
三菱マテリアル		27	27	13,392
DOWAホールディングス		16	16	17,808
大阪チタニウム		6	6	20,460
東邦チタニウム		13	13	18,694
合 計	株 数、金 額	千株	千株	千円
	銘柄数 <比率>	62	62	70,354
		4 銘柄	4 銘柄	<32.7%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各種類の比率。
(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国株式

銘 柄		期 首	当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
		株 数	株 数	外貨建金額 邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	アメリカ・ドル 千円	
FREEPORT-MCMORAN INC		30	—	—	素材
TRONOX LTD-CL A		58	23	38 4,817	素材
SOUTHERN COPPER CORP		—	15	45 5,594	素材
PRECISION CASTPARTS CORP		3.3	6.1	129 16,038	資本財・サービス
アメリカ・ドル 株数、金額		91.3	44.1	212 26,450	
通 貨 計 銘柄数 <比率>		3 銘柄	3 銘柄	<12.3%>	
		百株	百株	オーストラリア・ドル 千円	
(オーストラリア)					
RIO TINTO LTD		15	15	87 8,288	素材
ILUKA RESOURCES LTD		120	—	—	素材
オーストラリア・ドル 株数、金額		135	15	87 8,288	
通 貨 計 銘柄数 <比率>		2 銘柄	1 銘柄	<3.8%>	
		百株	百株	千香港ドル 千円	
(香港)					
CHINA MOLYBDENUM CO LTD-H		4,000	1,800	1,278 20,486	素材
香港ドル 株数、金額		4,000	1,800	1,278 20,486	
通 貨 計 銘柄数 <比率>		1 銘柄	1 銘柄	<9.5%>	

銘柄		期 首		当 期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(イギリス)		百株	百株	千円/ポンド	千円	
JOHNSON MATTHEY PLC		9	31	108	20,586	素材
RIO TINTO PLC		47	38	108	20,597	素材
BHP BILLITON PLC		91	51	70	13,352	素材
SOUTH32 LTD		—	51	5	1,045	素材
イギリス・ポンド	株数、金額	147	171	292	55,581	
通 貨 計	銘柄数 <比率>	3 銘柄	4 銘柄		<25.8%>	
(メキシコ)		百株	百株	千メキシコ・ペソ	千円	
GRUPO MEXICO SAB DE CV-SER B		472	472	2,250	18,165	素材
メキシコ・ペソ	株数、金額	472	472	2,250	18,165	
通 貨 計	銘柄数 <比率>	1 銘柄	1 銘柄		<8.4%>	
(南アフリカ)		百株	百株	千南アフリカ・ランド	千円	
ASSORE LTD		25	—	—	—	素材
南アフリカ・ランド	株数、金額	25	—	—	—	
通 貨 計	銘柄数 <比率>	1 銘柄	—		<—>	
(ユーロ (フランス))		百株	百株	千ユーロ	千円	
ERAMET		9	9	65	8,933	素材
ユーロ	株数、金額	9	9	65	8,933	
通 貨 計	銘柄数 <比率>	1 銘柄	1 銘柄		<4.1%>	
ファン ド	株数、金額	4,879.3	2,511.1	—	137,906	
合 計	銘柄数 <比率>	12銘柄	11銘柄		<64.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	208,260	95.3
コール・ローン等、その他	10,291	4.7
投資信託財産総額	218,551	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月1日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=124.24円、1オーストラリア・ドル=94.94円、1香港ドル=16.03円、1イギリス・ポンド=189.79円、1メキシコ・ペソ=8.07円、1ユーロ=135.92円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(144,330千円)の投資信託財産総額(218,551千円)に対する比率は、66.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年6月1日現在

項目	当期末
(A)資産	218,551,769円
コール・ローン等	9,911,208
株式(評価額)	208,260,313
未収配当金	380,248
(B)負債	3,096,260
未払解約金	1,454,029
未払信託報酬	1,636,727
その他未払費用	5,504
(C)純資産総額(A-B)	215,455,509
元次期繰越損益	303,401,195
繰越損益	△ 87,945,686
(D)受益権総口数	303,401,195口
1万口当り基準価額(C/D)	7,101円

*期首における元本額は373,223,579円、当期中における追加設定元本額は1,169,539円、同解約元本額は70,991,923円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は7,101円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は87,945,686円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月2日 至2015年6月1日

項目	当
(A)配当等収益	2,128,478円
受取配当金	2,107,705
受取利息	20,773
(B)有価証券売買損益	26,270,869
売買益	43,336,053
売買損	△ 17,065,184
(C)信託報酬等	△ 2,114,968
(D)当期損益金(A+B+C)	26,284,379
(E)前期繰越損益金	△ 106,509,139
(F)追加信託差損益金	△ 7,720,926
(配当等相当額)	(94,395)
(売買損益相当額)	(△ 7,815,321)
(G)合計(D+E+F)	△ 87,945,686
次期繰越損益金(G)	△ 87,945,686
追加信託差損益金	△ 7,720,926
(配当等相当額)	(94,395)
(売買損益相当額)	(△ 7,815,321)
分配準備積立金	6,799,028
繰越損益金	△ 87,023,788

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は7ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	1,970,067円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	94,395
(d) 分 配 準 備 積 立 金	4,828,961
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a + b + c + d)	6,893,423
(f) 分 配 金	0
(g) 翌 期 繰 越 分 配 対 象 額 (e - f)	6,893,423
(h) 受 益 権 総 口 数	303,401,195口

当ファンドは少額投資非課税制度「N I S A（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。